

『どこまでがドビュッシー?』-楽譜の向こう側- 出版記念

青柳いづみこ・高橋悠治

レクチャーコンサート

作曲家の未完の作品を別の人間が完成させる「補筆完成」がクラシック界においてブームです。補筆完成自体はモーツァルトの「レクイエム」のように昔から行われていたのですが本人もしくは遺族の意思で弟子や協力者の手によって行われる場合はともかく、補筆者の裁量によって元の作曲者の作風とはかけ離れたものになってしまう場合があります。

一方「作曲者の手によって発表された楽譜が必ずしも作曲者の意図をすべて反映しているか?」という、疑問の残る部分も出てきます。

青柳先生の新刊「どこまでがドビュッシー?」ではいくつかの補筆の背景や、作曲者による自作自演など、様々な角度から「ドビュッシーらしさ」にアプローチしています。今回は青柳先生と著書の中でもたびたび登場される作曲家でピアニストの高橋悠治さんと共に演奏を交えながら、対談していただきます。

若き日のドビュッシーが4手連弾に編曲したチャイコフスキー「白鳥の湖」など珍しい曲目もあります。講演後にはサイン会も予定しておりますので、ぜひご来場ください。

2015年3月28日(土)

開場 13:50 開演 14:00

《とりあげる作品》

ドビュッシー=オーリッジ

小さなワルツ

象たちのトーマイ

ドビュッシー

レントより遅く

石炭の明かりに照らされた夕暮れ

音と香りは夕暮れの大気に漂う

バレエ音楽 おもちゃ箱

ショパン

4手のための変奏曲 二長調 変奏曲(ムーアの歌による)

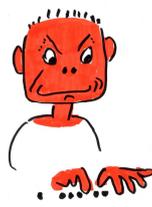
チャイコフスキー=ドビュッシー

『白鳥の湖』より(4手連弾)



青柳いづみこ

ピアニスト・文筆家。安川加壽子、ピエール・バルビゼの各氏に師事。マルセイユ音楽院主席卒業。東京芸術大学大学院博士課程修了。演奏と文筆を兼ね、ドビュッシーとフランス音楽を中心に活動を展開している。CDは10タイトル、著書は22冊。平成元年度文化庁芸術祭賞。『翼のはえた指』で吉田秀和賞、『6本指のゴルトベルク』で講談社エッセイ賞受賞。



え・柳生弦一郎

高橋悠治

作曲家・ピアニスト。1960年草月アートセンター1974-76年季刊誌「トランソニック」1978-85年「水牛楽団」「月刊・水牛通信」以来は作曲・演奏・即興で少数の協力者と活動を続ける。

<http://www.suigyuu.com/yuji>

著書:「高橋悠治/コレクション 1970年代」(平凡社)「音の静寂静寂の音」(平凡社)「きっかけの音楽」「カフカノート」(みすず書房)

日時: 2015年3月28日(土) 14:00-16:00

会場: スガナミ楽器町田店 2F ハーモニーホール

東京都町田市中町 1-1-13 TEL042-722-3458

入場料: 会員 2,000円 一般 2,500円 ※クレッシェンド会員無料 ※PTNA ピアノセミナー対応

◆お問合せ...スガナミ楽器町田支店(高橋) TEL042-722-2910 takahashi-n@suganami.com

◆3/28 青柳いづみこ 『どこまでがドビュッシー?』 受講申込書 ◆ FAX: 042-722-3792

ふりがな		会員種別	<input type="checkbox"/> 会員 (スガナミ FC・PTNA 町田支部)
氏名			<input type="checkbox"/> 一般
		e-mail	
住所	〒	TEL	
		FAX	

★新刊★

『どこまでがドビュッシー？』(岩波書店)



青柳いづみこ著 書籍

- 『ショパンに飽きたら、ミステリー』(創元ライブラリー)
- 『水の音楽—オンディーヌとメリザンド』(みすず書房)
- 『双子座ピアニストは二重人格?—音をつづり、言葉を奏でる』(音楽之友社)
- 『ハカセ記念日のコンサート』(増補版)(ショパン)
- 『青柳瑞穂の生涯 真夏のあわいに』(平凡社)
- 『翼のはえた指 評伝安川加壽子』(白水Uブックス)
- 『ボクたちクラシックつながり ピアニストが読む音楽マンガ』(文春新書)
- 『ドビュッシー 想念のエクストラム』(中公文庫)
- 『六本指のゴルトベルク』(中公文庫)
- 『指先から感じるドビュッシー』(春秋社)
- 『ピアニストが見たピアニスト—名演奏家の秘密とは』(中公文庫)
- 『無邪気と悪魔は紙一重』(文春文庫)
- 『音楽と文学の対位法』(中公文庫)
- 『我が偏愛のピアニスト』(中央公論新社)
- 『モノ書きピアニストはお尻が痛い』(文春文庫)
- 『水のまなざし』(文藝春秋社)
- 『ピアニストは指先で考える』(中公文庫)
- 『グレン・グールド 未来のピアニスト』(ちくま文庫)
- 『ドビュッシーとの散歩』(中央公論新社)
- 『アンリ・パルダ 神秘のピアニスト』(白水社)
- 『ピアニストたちの祝祭』(中央公論新社)



CD

- 『眠れない夜に聴く ミステリー・クラシック』
- 『ミンストレル』
- 『ドビュッシーの神秘』
- 『ロマンティック・ドビュッシー』
- 『天使のピアノ』
- 『ドビュッシーの時間』
- 『やさしい訴え ~ラモー作品集~』
- 『浮遊するワルツ』
- 『水の音楽~オンディーヌとメリザンド~』
- 『青柳いづみこ ドビュッシー・リサイタル II』
- 『雅びなる宴 — クーラン、ドビュッシー作品集』
- 『青柳いづみこ ドビュッシー・リサイタル』

